議案第１号
令和５年度（第 15 期）の事業報告及び財産目録、貸借対照表、活動計算書承認に関する件

令和５年度事業報告書

令和５年４月１日　から　令和６年３月 31 日まで

まずはじめに、令和６年１月の能登半島地震により被害を受けられた皆さま、ご家族、そして道の駅の関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。また被災地で救助、復旧活動にご尽力されている方々に深く敬意を表しますとともに、一日も早い日常の回復、被災地の復興を心よりお祈り申し上げます。

世界ではロシアによるウクライナ侵略の長期化、イスラエル・パレスチナ情勢の深刻化、また年々進行している地球温暖化問題など、日常生活には大きな影響が断続的に続いております。

また国内においては、新型コロナウイルス感染症の鎮静化とインバウンド消費による国内消費の回復などが進んだ一方、地方においては人口減少と働き手の慢性的な人手不足の問題がますます拡大しております。

１. 事業実施の報告

(1) 農林漁業による地域の活性化を図る事業

① 奥会津の三島町等といわき・四倉との交流祭りを再開いたしました。

【三島町フェア in 道の駅よつくら港】

11 月 25 日　10 時から 16 時

11 月 26 日　10 時から 15 時　の２日間

会津地鶏の焼き鳥・唐揚げ、新米、ヒラタケなどの特産品を販売いたしました。

議案第１号
令和５年度（第 15 期）の事業報告及び財産目録、貸借対照表、活動計算書承認に関する件

② ほっきの PR「常磐もの」ホッキ貝 PR 活動「活ホッキ貝試食販売」の実施。

これまでの原発事故の影響に加えて。処理水の放出が始まり、水産業生産者は風評被害に苦しまされている中、本年も６月から翌年１月まで継続して行い、地産地消と消費拡大を図りました。

(2) まちづくりに関する他団体、行政、企業等との活動提携による地域活性化事業

① 東日本大震災遺児孤児支援事業

東日本大震災による遺児孤児や被災地域の子供たちを対象に保護者、地元地域社会の中で遺児孤児を育む拠点施設を建設し、保護者の方々、学校の先生方、地元の皆さんと一緒に、未来を担う子どもたちを暖かい愛で育み、子どもたちを支援することを目的として、遺児等への支援活動を継続して行うための施設「親子体験テント」「ねぶたの展示コーナー」「凧の展示コーナー」の維持管理を支援いたしました。

議案第１号
令和５年度（第 15 期）の事業報告及び財産目録、貸借対照表、活動計算書承認に関する件

② 東日本大震災 3.11 祈りの集い事業の支援

令和６年３月 11 日、東日本大震災の追悼慰霊祭を道の駅よつくら港にて執り行いました。

千葉県市原市の有志の方からのお花もいただき献花台を設置いたしました。

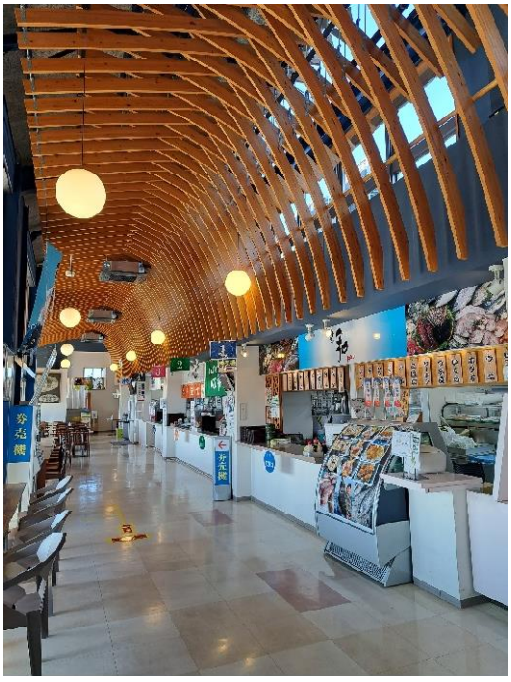
内田市長も献花され、午後２時 46 分には多くの方と共に追悼を行いました。

③ その他、まちづくり、地域活性化活動への参画

- ５月開催の四倉諏訪神社例大祭での子供みこしは中止となりました。
- ７月開催の四倉ねぶたといわきおどりの夕べと８月の四倉鎮魂復興花火大会については、開催することができました。

(3) 道の駅よつくら港の運営

２階フードコートにおいては、海の見えるカウンター席の設置と、季節ごとの新メニュー効果により 9%の入込数増となりました。



議案第 1 号
令和 5 年度（第 15 期）の事業報告及び財産目録、貸借対照表、活動計算書承認に関する件

1 階直売所においては、地元の新鮮野菜果物、地元産品、お弁当の拡販に努め、他の同業者との差別化を意識した活動を実施いたしました結果、前年度から 5%の来場者増となりました。

顧客満足度向上対策につきましては、各所にアンケート用紙を設置し年間 150 件の貴重な情報をいただいております。更にインターネット上のクチコミ等を都度関係者間での情報共有を行っております。

特にインターネット上でのクチコミ投稿者への返信活動は積極的に行い、毎月の店舗会議において報告と確認をしております。

パートタイマー従業員の多い当法人としては、人手不足の中において働き方改革の法令遵守と高齢者の積極的な雇用を並行し、子育て世代の従業員が働きやすいシフトの作成等を考慮し推進してまいりました。

(4) まちづくりに関する公共施設の管理、運営事業

① 道の駅よつくら港漁港施設管理業務委託

道の駅よつくら港漁港施設の維持管理に努め、安定した施設管理と環境美化活動を推進しました。

② 道の駅よつくら港情報館指定管理

道の駅よつくら港情報館はいわき市から委託され、道の駅利用者の利便性と情報提供を図ってきました。

議案第１号

令和５年度（第 15 期）の事業報告及び財産目録、貸借対照表、活動計算書承認に関する件

２　事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額事業費（千円）
農林漁業による地域の活性化を図る事業	海山味寄港他 ホッキＰＲ	R5.6.1 ～ R6.1.31	いわき市 四倉町	３人	いわき市内外	278
まちづくりに関する他団体、行政、企業等との活動提携による地域活性化事業	明日をひらく人づくり事業他	R5.10.1 ～ R6.2.29	東京都港区 福島県三島町	10 人	いわき市内外	377
	その他事業	R5.9.1 ～ R6.3.31	いわき市	５人	いわき市内外	120
定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額事業費（千円）
まちづくりに関する公共施設の管理、運営事業	道の駅よつくら港漁港施設管理業務委託	R5.4.1 ～ R6.3.31	いわき市 四倉町	３人	いわき市内外	3,641
	道の駅よつくら港情報館指定管理	R5.4.1 ～ R6.3.31	いわき市 四倉町	２人	いわき市内外	9,621
まちづくりに関する広報誌、情報交換、情報発信事業	ホームページ、イベント等の交流広報活動	R5.4.1 ～ R6.3.31	いわき市 四倉町	２人	いわき市内外	417

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額事業費（千円）
物品の販売事業	道の駅よつくら港交流館直売所	R5.4.1 ～ R6.3.31	いわき市 四倉町	９人	いわき市内外	99,239
施設管理運営事業	道の駅よつくら港交流館	R5.4.1 ～ R6.3.31	いわき市 四倉町	11 人	いわき市内外	42,531

議案第１号
令和５年度（第 15 期）の事業報告及び財産目録、貸借対照表、活動計算書承認に関する件

(3) SDGs（持続可能な開発目標）について

特定非営利活動法人よつくらぶ（道の駅よつくら港）は、持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な地域社会実現のために積極的に取り組んでまいります。

【これまでの歩み】

- 令和４年８月　ふくしま SDGs 推進プラットフォームの会員登録申請。
- 〃　９月　特定非営利活動法人よつくらぶとして SDGs 宣言書を公表。
- 〃　12 月　「てまえどり」にご協力ください。啓発活動を開始。
- 令和５年２月　ちゃいるどハウスふくまると合同で SDGs 全体研修会を開催。
- 毎月の店舗会議において SDGs に関する情報共有を行っており現在も継続中です。

３　損益の概況

(1) 特定非営利活動に係る事業

特定非営利活動に係る事業におきましては、年々助成金事業の支給打ち切りや縮小の傾向が進んでおります。

一方、新型コロナウイルスの影響により中止となった事業の一部については再開することができました。

今後も安定して事業を継続するために、会員の減少防止と拡大活動に加えて、活動事業の「選択と集中」「実施方法の見直し」が不可欠であると考えます。

(2) その他の事業

その他の事業におきましては、道の駅よつくら港の運営事業の安定収益確保とその創出のための施策の実行が最大の重要事項であり、売上拡大策・コスト改善策の両輪で経営活動を行って参りました。

売上拡大策としては、当駅の特徴である弁当をはじめ地元野菜果物、その他産品の販売拡大策の実施と、フードコートの特徴を PR した集客増活動を継続して取り組みました。

内部管理体制の強化対策としては、毎月の店舗会議や顧客満足度アンケート内

議案第 1 号
令和 5 年度(第 15 期)の事業報告及び財産目録、貸借対照表、活動計算書承認に関する件

容の情報共有化を通じたテナントとスタッフの経営参画意識の向上を継続いたしております。

(3)損益の結果

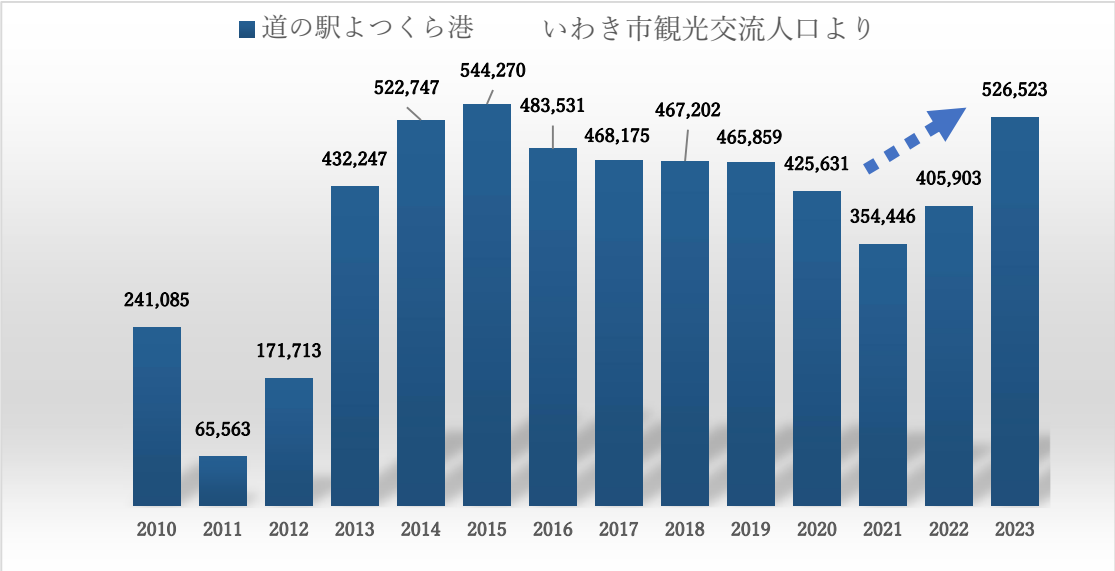
上記の活動の結果、経常収益は 168,788 千円、当期正味財産増減額は 9,574 千円、次期繰越正味財産額は 56,953 千円となりました。

※重要な会計処理方法変更についてのご報告

今年度より会計事務所よりの指導と助言により経常収益の計上方法が変わりましたことをご報告いたします。

なお、変更に伴う党へ法人における不利益や問題点は一切ありませんことを合わせてご報告申し上げます。

【変更したポイントとその理由】

1 階の直売所で、軽減税率適用商品(食品)の受託販売による会計処理の特例が終了したため純額処理へ変更となりました。その結果、売上と仕入(消費税 8%)を相殺し、委託販売手数料(消費税 10%)で計上しました。

この処理方法の変更に伴い、経常費用部門においては仕入高が大幅に減少となりました。